

日本最西端の離島 GOTO 列島 ～行政の部門を超えて連携する～

地域づくり部門の地域協働課『町づくり協議会部会』を生活支援体制整備事業の第2層協議体へ位置付け、助け合いの町づくりの仕掛け作りを行います。

日本最西端の離島 GOTO 列島 ～行政の部門を超えて連携する～

五島市 地域協働課:樋口貴彦★長寿介護課:尾崎美千恵



H30年7月「久賀島の集落」「奈留島の江上集落」の2つの構成資産を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界遺産に登録されました。

五島市は、九州の最西端、長崎県の西方海上約100kmに位置し、大小152の島々からなります。



地域資源を活かした様々な取り組み（椿、海洋エネルギー、マグロの養殖基地化、民泊、離島留学・・・）を展開しています。




国際ツバキ会議
全国種サミット

地域づくり部門（地域協働課） 地域の絆再生事業

【目的】 住民同士が互いに支え合う「地域の絆」の再生を図るとともに、市民力を結集し、地域の特性を活かしたまちづくりを推進する。

【まちづくり協議会】（組織イメージ）

- 平成27年度～
- 市内13地区で設立
- 集落支援員配置
- 絆交付金（活動資金）
- ※H30決算45,271千円

総会

役員会

福祉部会

〇〇部会

△△部会

○買い物支援



○ふれあい文化祭



○健康講座開催



独自の事業を実施

【課題】

- ・ニーズ把握
- ・事業の質向上
- ・専門的な支援・・・

「地域の声にしかりと対応する組織・活動へと進化する」

- ◆いつも誰かに見守ってもらえて、困っていると助けてもらえる **安心感**
- ◆そこに行けば、仲間がいて話を聞いてくれる **満足感**
- ◆この町で暮らしていけそうな気がする **期待感**

○声かけ・見守り

近隣に住む住民が、気軽に挨拶できる関係づくり



近所の見守りグループ設立

○移動支援

バス停までの移動手段やタクシー会社がない。



「最大の課題」
交通部門との連携

○居場所づくり

高齢者の通いの場の充実



空家や商店空き店舗の活用。常設型へ

○生活支援

日常生活の困りごとを、助け合える関係づくり。



助け合いと有償ボランティアの組織化

まち協 福祉部会

生活支援コーディネーター

連携

高齢者福祉部門（長寿介護課） 生活支援体制整備事業

平成31年3月28日 五島市たすけあいの町づくりフォーラム開催
基調講演：公益財団法人 さわやか福祉財団 堀田 力氏
開催目的： 地域協働課との部門を超えた、連携を実現するため。

第2層SCです

堀田会長のトークに会場は釘付け。「やってみよう」と意欲がわき出していました。



有償ボランティアへ興味深々の会場。やってもいいな？と言う方挙手を！会場の約8割の手が挙がりました。



五島市の社会福祉法人による居場所の紹介。諫早市の有償ボランティアの活動。どれも興味深い内容



令和元年5月28日(火)たすけあいの町づくり勉強会(第1回) 参加者70名
体験ゲームで盛り上がりGWでは、地域の助け合い活動について参加者の活発な意見が出されました。第2回目が楽しみ♪




連携に向けて①事業を知る！②他の市町の取組みを知る！③実践に向けて第2層協議体へ丁寧に説明！